

事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成 30 年 1 月 23 日

事業所名 キッズスクールピース キッズスクールピースオブマインド

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|---|--|----|---------------|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 12 | | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切である | 12 | | | | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 12 | | | | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 12 | | | 事業所内は清潔に保つように心がけています。子ども達が楽しく活動できるように心がけています。 | |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | 12 | | | 事業所で目標設定をし、よりよい支援の向上を意識しています。 | |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 12 | | | | 定期的の実施し保護者様の意向を職員全員が把握し業務改善につなげます。 |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 12 | | | | 定期的の実施し保護者様の意向を職員全員が把握し、支援の質の向上・業務改善につなげ、HPで公開していきます。 |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 12 | | | 相談支援専門員や他の事業所の方の意見を聞き業務改善につなげています。 | |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 12 | | | 研修は随時積極的に受講しています、今後も研修・社内勉強会の機会を設け職員の資質の向上を行います。 | |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 12 | | | 利用開始前に保護者様からの情報を基に、子どもの状況・課題・保護者様のニーズなどを把握し支援計画を作成しています。 | |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 12 | | | 事業所で作成したアセスメントシートを活用しています。 | 事業所で作成したサポートブックの活用を充実させていきます。 |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 12 | | | 子どもの発達段階に合わせて、各項目を盛り込み、具体的に支援内容を設定しています。 | |

| | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|----|---|--|--|---|
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 12 | | | 個々の支援計画を把握し、児童の現況・課題を職員間で意識して支援を行うようにしています。 | |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 12 | | | 子どもたちが楽しく色々な体験が出来るように考え活動プログラムを作っています。 | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 12 | | | 季節行事等を必ず取り入れながら子どもたちが楽しく色々な経験ができるように考え活動プログラムが固定化しないよう工夫しています。 | |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | 12 | | | 子どもの発達段階に合わせて、個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。 | |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 12 | | | 毎朝、10分程度ではあるが行っています。役割分担の打ち合わせを必ず実施しその都度確認するようにしています。 | |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 9 | 3 | | 支援で成功した点や工夫が必要な点を職員間で出し合い、翌日の支援につなげています。 | 支援終了後、業務及び送迎等で職員全員が集まる時間がない為全体での十分な振り返りが出来ていない。 |
| | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 12 | | | 保護者様との連絡帳において日々気づいた点、その日の体調、生活状況の変化等を記録し、振り返りを行っています。その都度職員間での連携・情報の共有をおこなっています。 | |
| | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 12 | | | 定期的なモニタリングを実施し、保護者様と児童の現況把握・振り返りを行ったうえで見直しを行っています。 | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 12 | | | | |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係機関や関係機関と連携した支援を行っている | 6 | 6 | | 都度必要に応じて連携をしています。 | |
| | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | | | | | 医療的ケアが必要な子どもが現在通所していません。 |
| | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | | | | | 医療的ケアが必要な子どもが現在通所していません。 |
| | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 11 | 1 | | 都度必要に応じて情報共有と相互理解をしています。 | |
| | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 11 | 1 | | 都度必要に応じて情報共有と相互理解をしています。 | |
| | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 10 | 2 | | 助言して頂いたことを業務改善につなげています。必要な研修は積極的に受講しています。 | |
| | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 12 | | | イベント開催時等、障がいのない子どもたちにも参加して頂き活動する機会を設けています。 | |

| | | | | | | | | |
|--|---|--|----|---|---|---|---|--|
| | ⑳ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子 ども・子育て会議等へ積極的に参加している | 12 | | | 子ども部会の議長をさせて頂いています。 | | |
| | ㉑ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達状況や課題について共通理解を 持っている | 12 | | | 送迎時に保護者様とお会いして伝えるように心が けていますが、送迎時にお会いできない保護者 様とは、連絡帳やお電話で情報共有しています。 | | |
| | ㉒ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ト レーニング等)の支援を行っている | 10 | 2 | | 保護者様の状況を見ながら、必要に応じてでき るだけ伝えるようにしています。 | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 責 任 等 | ㉓ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っている | 12 | | | | | |
| | ㉔ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、こ れに基づき作成された「児童発達支援計画」を 示しながら支援内容の説明を行い、保護者から 児童発達支援計画の同意を得ている | 12 | | | | | |
| | ㉕ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対 する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っている | 12 | | | | その都度子どもの現況に応じて保護者様とお話し し悩みや相談に適切に対応するように心がけてい ます。。 | |
| | ㉖ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援し ている | 7 | 2 | 3 | 地域の父母の会に参加しています。 | 定期的に事業所の保護者会等を 開催し、情報の共有や保護者様同 士の連携を支援していきます。 | |
| | ㉗ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速 かつ適切に対応している | 12 | | | | 相談や申し入れに対しては、迅速かつ適切に 対応するようにしています。 | |
| | ㉘ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に 対して発信している | 12 | | | | HPにて活動概要や行事予定を公開していま す。気になる点・連絡事項等は、都度保護者 様に連絡するようにしています。 | |
| | ㉙ | 個人情報の取扱いに十分注意している | 12 | | | | 個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネット に保管しています。 | |
| | ㉚ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情 報伝達のための配慮をしている | 12 | | | | | |
| 非 常 時 等 の 対 応 | ㉛ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている | 12 | | | | イベント開催時等、地域の子どもたちにも参加し て頂き活動する機会を設けています。 | |
| | ㉜ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に 周知するとともに、発生を想定した訓練を実施 している | 12 | | | | 各マニュアルを策定し職員間で共有し、月1回緊 急時を想定した訓練を実施しています。 | |
| | ㉝ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っている | 12 | | | | 月1回色々な災害を想定した避難訓練を実施し ています。 | |
| | ㉞ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこ どもの状況を確認している | 12 | | | | 利用時、保護者様からの聞き取りによって職員 全員が把握するようにしています。 | |

| | | | | | | |
|----|--|----|--|--|---|---|
| ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 12 | | | 利用時、保護者様からの聞き取りによって職員全員が把握するようにしています。 | |
| ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 12 | | | ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。 | 今後も随時共有を徹底していきます。 |
| ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 12 | | | 虐待防止に関する研修は児童発達支援管理責任者が必ず受講し、職員間で共有しています。 | |
| ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | | | | | 身体拘束は行っていませんが、活動について子どもの安全確保のための行動制限に関しては事前に保護者様に説明し了承を得ています。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。